

○ 消費・安全対策交付金のうち

海洋生物毒等の監視の推進

【令和7年度予算概算決定額 1,896（1,720）百万円の内数】

<対策のポイント>

二枚貝等の安全性を向上させ、かつ円滑な流通を図るために実施する海洋生物毒（毒素を有するプランクトンを摂食した二枚貝等に蓄積された毒性物質）及び有害微生物のリスク管理体制の強化や整備等を推進します。

<事業目標>

海洋生物毒等の監視の推進

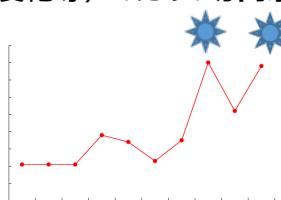
<事業の内容>

1. 海洋生物毒等のモニタリングのための調査分析・分析機器の整備

二枚貝等の海洋生物毒等による健康被害を未然に防止し、安全かつ円滑な国内流通や輸出を行うため、近年の貝毒の発生頻度増加、新たな発生パターンの出現や有害微生物の発生に対応できる検査体制の強化を支援します。

2. リスク管理体制の整備や高度化等への推進

海洋環境の変化に伴う海洋生物毒等の発生の長期化等の中、安全かつ円滑な国内流通や輸出に対応できるよう国内リスク管理体制の整備や見直し（海域指定や調査方法等の高度化等）のための専門家を交えた都道府県協議会の開催等を支援します。



貝毒の規制値超過件数の
増加、発生地域の拡大・
長期化等の発生パターンの
変化



有害微生物の発生への対応
(例 クドアの発生)

<事業の流れ>

定額（1/2以内）

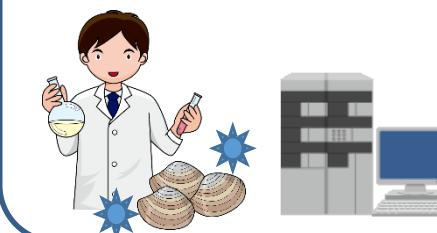
国



都道府県

<事業イメージ>

1. 調査分析及び分析機器の整備



2. リスク管理体制の整備・高度化等



- ・海域における安全な生産方法の検討や普及の実施
- ・輸出先国の求める海洋生物毒等の基準に応じた
二枚貝等生産海域や調査方法等のきめ細かな設定

安全かつ円滑な二枚貝等の
国内流通及び輸出を推進